

まえがき

いきなりですが、思い出してください。

「この人は何者なんだろう？」

そう思う人と出会ったことは最近ありますか？

マジシャンとは「日常生活の中で、非日常を生み出すことのできる人」と僕は思っています。なので「あなたは何者なの？」と思われることも多々ありますし、人によっては「本当の魔法使いなのではないか？」と心から思われることもあります。

普通に生きているだけで、人々の記憶の中に刷り込まれるので、比較的に人には覚えてもらいやすいです。

最近自分を出す（主張する）人が少ない気がします。

そんなことを思う出来事がありました。

僕は仕事で普段から人と接することが多いのですが、【マジシャン巳碧（みたま）】商品なので、もちろん積極的に自分（商品）をアピールすることは多々あります。

もちろんそれはプライベートでも変わらず、気になる相手には積極的にアピールをして、その人の『記憶』の中に僕という存在をインプットしてもらいます。

一度覚えてもらえれば、どこかで何かをきっかけにふと思いついてもらえるチャンスが増えます。

仕事では、ふと思いついてもらうことによりオファーが来るかもしれません。

プライベートでは、デートに誘われる機会が増えることもあるでしょう。

「こいつなんだろう？」と思わせることができれば勝ちなんです。

せっかく出会っているのに、相手の記憶に残らなければ、会っていた時間までもが無駄になってしま
う！ と、よく思っています。

僕は周りにいる自分をアピールすることが苦手な方に会って、いろいろ話を聞いてみました。

出てきた意見は、

「自分に自信がない」

「コミュニケーションは取りたいけど、何を話していいかわからない」

「自分のアピールポイントがわからない」

などの意見でした。ということは、もし自分の魅力を理解し、コミュニケーションを取る方法を覚えることができれば、自分に自信がつき、あなたはさらに魅力的な人になることができる。ということなのです。

ちなみにこの本はただの恋愛テクニク本ではありません。

今まで「モテなかった人」が「モテるチャンスを掴む」ための本です。